

「家がいいね」第203号

いせ在宅医療クリニック 広報月刊紙

2021. 4. 2



3月末で志摩マリリンランドが閉館しました。51年の歴史だったと聞きました。幼い娘らとお気に入りの規模で楽しめました。近くの終点駅賢島まで1時間各停電車の旅も味わい深かった記憶があります。マンボウ館や海女さんの餌付け所に、懐かしいと人々が集まりましたが、私はミズクラゲの水槽に、足を止めていました。

50回忌をする人とは

私事ではありますが、昭和46年に父方祖父母、昭和48年に父を見送っていますので、50回忌を何時頃に行おうか思っている内に、コロナの波がやってきてしまいました。私も71歳です。

この先は永代供養という境が50回忌と言われます。親子の一代では厳しい境です。高齢化の時代になり4年前に92歳の母を送りましたが、私が同じ年まで生きたとしても23回忌までです。法要を孫の代に任せるのは、交わりが少ない場合は、無理しないほうが良さそうです。

ただ、親が若く、子の人生もこれからという時の別れは多くの悲嘆の作業を残します。疾風怒涛の時は、視界不良で進まなければなりません。嵐の果てが水平線に見えてきても、雨風は繰り返し襲います。その嵐が過ぎ、凧になっても遠くを見る目には悲哀があるものです。家族の縁は、実に因果な時間経過をたどりま。 「会いたい」という気持ちは喪失後どれだけ時間が経とうと変化は無いように思います。



見えるから嬉しい

野山の桜が、ここよと存在を誇示します。季節の到来を全体で教えてくれるのですね。満開の宮川堤に中島町と宮川町の境を示した「境楠」が在ります。老木で枯死したものの苗木を育て、明神さんとして守られています。

見えないから怖い

コロナは新株も出て先の予想が見えませんがTVでは増えましたと煽るのに、身近に感染の実態が見えませんが緊急事態宣言を解除したのに、蔓延防止措置、(略してマンボウ 笑)を出すなどチグハグな対策の先も見えませんが何を大事にするのか大局観すら見えません。聖火リレーをするのにオリンピックの大枠も見えませんが。知らなくもいいと情報も少なく安心の境が見えませんが。

休診のお願い

連休は暦通り、5月2日〜6日を休みます。また、5月29日(土)臨時休診します。よろしくご了承をお願いします。



自宅での人生を
最期まで支援します

〒516-0805
三重県伊勢市御薊町高向 927
電話 0596-20-8104
ファクス 0596-20-8105

メール homecare@kr.tcp-ip.or.jp
<http://isezaitaku.com>



→バックナンバー閲覧可